イ

が、三、

四十

年したらアメリカに黒人の大統領

は続いた。

六八年に暗殺されたロバート・ケネデ

が

白人と一緒になったが、

経済的・社会的な差別

黒人の法的地位

九六四年に公民権法ができ、

オバマを必要とする米国

なかっただろう。

がこんなに早く出てくると思った人はほとんどい

何よりもアメリカに黒人の大統領

今度の米大統領選挙の結果にはいろんな見方が

あると思うが、

が生まれるのではないかと言っていたが、多くの

人はこんなに早く実現するとは思っていなかった

えていないんじゃないかと強い疑念を持ってい

世界の人もアメリカの差別はまだ消

オバマという黒人大統領が出てきたのは、

ア

メリカ史上初の黒人大統領というが、

オバ

マ



一回 昭和40年2月20日 三種郵便物認可

#### 経済危機乗り切 オバマ新大統領と米国の行方 り がまず試金石に

#### 弘

(共同通信社編集委員室次長)



ということだろう。 メリカが彼を選ばせるような状況に置かれている

になった。 も高かったので大統領としては史上最高の得票数 アメリカは人口が増え続けていて、 オバマが得た投票総数は六千六百七十六万票。 今回、 投票率

バマは過半数で、 クリントンはペローとか、 過半数の票を取ったのは七六年のカーター以来。 の信任を得た数字だといえる。 オバマの得票率は52・7%。 九六年でも49%台 政治的レジティマシー 史上最高の得票数という意味 (九二年は43%)。 第三党候補が出 (正当性) 民主党の大統領が は高く、 今回オ I た た め 玉

バマ新大統領と米国の行方 一史的勝利に社会の変化 目 次 月号) ·藤田 会田 博司 弘継

水素」めぐり新たな資源競争 ·増 田 亜

6

10

13

通信社の先輩が語る「私の体験記」 22 貞夫:

#### (メデイア談話室)

トリビューン社破綻と深まる危機 藤 田 討 16

#### 

軍縮への潮流強まる …… 池 田 龍夫:

18

#### [放送時評]

NHK、オンデマンドサービス開 始 音 /宏: 20

②台湾大手の『中国時報』が身売り ①スウェーデン最大紙が助成申請 : ·広瀬 木原 英彦 博:: 22 9

どもという側面もある。 バマは黒人だが、 いが強い。 移民社会アメリカで生まれた混血の人という色合 カンザス出身の白人女性で、 なく父親はケニアから来た留学生であり、 は黒人といえるのかどうか。 差別的な心を持った人にとっては、 グローバル化時代に生まれた子 彼は奴 グローバル化され 隷の子孫で 母親 オ

#### インターネット、 U チュ ーブを駆使

れ以来、 いうことで公的支援金を出す制度をつくった。そ 選であまりにもお金が掛 ウ オ ーターゲート事件が終わった後に、 九月から始まる本選挙ですべての候補は かり、 腐敗につながると 大統領

公的 が う大変なお金を使っているが、今回の選挙は一千 資金を獲得した。予備選以来に六億五千万㌔とい てきた。 掛かった選挙といえる。 円ぐらいが投入されたといわ な支援金 オバマ候補は初めてそれを受け取らない の献金を集めることに大成功し、 在 は八千 インターネットを駆使 四百万心 史上最もお金 を得て 巨大な 戦

備選で出 にならないほどの資金をオバマは集めた。また、 ようにして大きな資金を集めたが、その時と比較 員会の委員長) 金をしてもらう ンティアとして集めた。この二つ インターネットを通じて多くの人を選挙運動ボラ 時代では普通のことだ。 なかった。 インターネットがこれほど選挙で活 たハワード・ 九六年ごろからインターネットで献 は党の候補を決める予備選でその 動きが出始めた。 ディーン( 二〇〇四年に予 (現民主党全国 はインターネッ 躍したこと

ば 見せるだけでなく、 らしい映像をたくさん作って、 マ 使ったこと。 像よりもずっと人気が出 いたのは映像投稿サイト、 やオバマのさまざまな活動を画像として <u>\_</u>の 選挙対策本部がUチュー の映像などもあっ 人たちが、オバマを応援する素晴 実はオバマを支援する、 オバマ陣営が作 Uチューブを見事 その一 つに ブでオバ いわ 「オ · つ

# グローバル化する米大統領選

これは大変なことが起きているのだと思う。例

がある。 トの世界でそういう萌芽が出てきているのではな右できる可能性もある。国境のないインターネッ もいずれそうなるかもしれないが、 つでも映像を放り込める。 ろなところで分析されているが、 万人、何千万人という人をとらえたか、今いろい る。Uチューブに放り込まれた画像がい いか。アメリカの大統領選あるいは他の国の選挙 カでその候補を応援する大きな波が起きる可能性 ブという形で表れたと思う。 人々が何らかの形でかかわる可能性が出 ブへ放り込めば、それがきっかけとなってアメリ したいと思ったら、すごい画像を作 えば日本人がオバマを、 つまり、 世界の人がアメリカの選挙を左 今回 は別 の選挙はUチュ 国境を越えてい グローバルに てUチュ かに何百 始めてい 補 ※を応援

くる。 ル系の新聞 じた。ブッシュ さん出ていたから、 て、 う気持ちはここ数年ちょっとあって、 メリカ人に呼び掛けをしようということになっ いと感じる人たちがたくさんいた。 大統領選挙では、ヨーロッパの人々は強くそう感 のことについて論評を書い 世界の人々がアメリカの選挙に参画 イラク戦、 特にイギリスはイラクで兵士の犠牲がたく 『ガーディアン』 アフガニスタンの状況が変わって が :勝つかケリーが勝つかによっ 戦争はいいかげんやめてほし が、それだったらア 特に二〇〇四年の そこでリベラ 私自身もそ した いとい

前回の選挙ではオハイオ州が焦点になってい

か、帰趨を決める人を持っている。 与えることができるのではない きたと思う。 アン』はその郡の中心的な町の住民のリストを新 に届いたそうだ。 手紙作戦を呼び掛けた。 掛ければ、イギリス人がアメリカの選挙に影響を て、どっちの候補に投票してもらいたいかを訴え 聞に載せた。 そうだという状況だった。 どっちに転ぶかによって選挙の結 趨を決めるのはある郡だった。 電話帳とかいろんなもの そして、この人たちに手紙を送っ さらにオハイオがどちらに行く 一万通とかの手紙が オ ハイオは かということで、 から 『ガ | 果が 集めて Ö 住民 ディ

てどういうことをわれわれはできるの 強く持つようになっている。 あるいは私たちの運命に 統領選でどちらを勝つかは私の運命に いう批判も出た。だが、 にそういうことをするの アメリカではなぜ外国 世界中 か、 人が かかわるという気持ちを そういう事 わ  $\dot{o}$ 種 n わ 人がアメ 0 内れ 政干 かかわる、 0) 玉 ノリカ大 -渉だと  $\mathcal{O}$ 

バルな意味を持っていて7数%がオバマ支持。 という調査を国際的調査会社が行ったところ、 ほしいという期 フランスでは85%の人がオバマに大統領になって 本の方がアメリカ大統領選への関心が高かっ 本は82%、 「アメリカの選挙にあなたは関心を持ちます 強 関心を持って アメリカが80%という数字だった。 待を持った。 ていることを アメリ ド カの選挙は 1 誰 -ツは 80 Ł が 知 はグロー って H か 日 H 本

三分の二の人たちがオバマに入れている。

えている。

ケリー

の場合は54%ぐ

前回に

らいしか

なかった。

それが十八歳から二十九歳、

挙にものすごい伸びを示してい

、 る。

黒人人

# 日立つ若者とヒスパニック系の支

二年ぶりだ。 党がこれだけ 取っただけで終わった。 ゴールドウォー 名なゴールドウォーターとジョンソンの戦い と過半数を超える票を取って民主党の大統領とし て当選した。 分かってきたか。 調査の結果から今回 六四年のジョンソンは61・1%、 の票を取っ ターは自分の出身州 七六年にカーターは50・1% オバマの52・7%、 たのはカー 一の選挙でどういうこと ター のアリゾナを 以来三十 民主 で、 有

も前回 伸びた。 うのではないかとか、 はほとんど違う結果が出 11 ケリーは ヒラリー・クリントンの票は共和党に行ってしま 人票は四 ないのは六十五歳以上の票ぐらいだ。 オバマは白人票が取 のケリーに比べれば2浮伸ばした。 民主党はマイノリティーの票を集め、白 51%だから飛躍的に伸ばした。 対五 五でマケインに行ったが、それ 事前に言われていたことと n た。 ない 女性票は のではない 56 % 男性票も かとか、 伸びて 前 で 回

パニックの票の伸び方だ。十八歳から二十九歳のその中でも一番注目されるのは若者の票とヒスが効果はなかった。

マケインは女性票を獲得するため、

アラスカ州

者だろうと思う。 人が全体のおよそ11%いた。そのうちかなりが若べて13澪伸びている。今回初めて投票するという三分の二、66%がオバマに行っている。前回に比口を超えるヒスパニックだが、ヒスパニック票も

り。 が、 う晩ご飯を外で食べるのをやめて、 切れないほど多くの人、 ビ、オバマに出そう、そういうケースがよくあっ マ陣営を支援した。 われている。彼らは電話をかけたり個別訪問した でボランティアを募集するわけだが、仕事を頼み マ陣営は、次の予備選はここだとなると、その たそうだ。若い人たちは、金はあまり出さな 下の献金を広く集めている。 い。オバマはインターネット 若者たちは単に投票所に向 ボランティアとしてどんどん活動する。 強いモチベーションのある若い人たちがオバ 数万の人たちが来たとい 若い人たちが、 で二十ずから百ず以 かっ ただけ そのお金を百 つでは オバ きょ 州 11 な

たいというイメージになって票が逃げた。ものすごく反発し、共和党全体としては移民に冷った。マケインもそうだったが、議会の共和党がカ市民にしてしまう方向へ持っていく政策を取っ力を入れた。ブッシュ大統領はヒスパニック票に対して前回ブッシュ大統領はヒスパニック票に対して

たのか。マケインに票を入れなかったのかというリスト教信者の人たちはどういう投票行動を取っか。福音派といわれる熱心なプロテスタントのキ前回の選挙でいわれた宗教票はどうなったの

ている。 \$ 26 % がケリー支持で、 が共和党の大きな支持基盤になっているといわれ 変わったと思っている極めて信仰のあ も切り崩し出している。 た。強力な牙城だったわけだが、 るいはボーンアゲイン、 があると思う。 実際〇四年には、 79%はブッシュを支持してい 福音 つまり 派と呼ば そういう人たちは オバマはそこで れる人たち、 めて生ま 人たち 21 %

が、 ク票を取り戻した。いろんな理 54%取り、 なかったことが背景にあるのでは ブッシュが52%も取っていた。 カトリックだが、彼でさえ47%しか取れなくて、 込んでいる。二〇〇四年の民主党候補 それから、 今回、 完全に逆転させた。 妊娠中絶の問題はあまり大きく オバマはカトリッ 民主党はカ ク票を大きく それを、 由があると思う ない オ ケリー トリ バマ 取 は

## 急浮上した金融危機問題

と自分の雇用だ」と答えた。 いったん否決 ン・ブラザー 療保険がない。大問題だということになっていた テロリズムも9%、 な問題は何か」という問いに対して57%が 旬に行った世論調査で、 『ニューヨーク・タイムズ』とCBS アメリカは百年に で大混乱が起きて株価は ズの破綻、 九月中旬から末にかけてリーマ 四千万人を超える人たちに医 度 議会では金 「今回の の経済危機 イラク戦争は7%、 選挙で一 にあるので 大きく下げ 救済法案の が 一番重要 十 「経済 月

学に経済問題が大きな焦点になってきた。はないかという状況をみんなが認識させられ、

ングルイシューの選挙となった。
がマに票を入れた。九月の大波乱以降は経済がシ番重要だと答えた人が63%、そのうちの53%がオ番重要だと答えた人が63%、そのうちの53%がオ

暴落、リーマン・ブラザーズ破綻などの混乱を経 副大統領候補に選んだ直後はマケインがオバマの 開くようにどんどん広がっていった。 議会での 支持率を上回る調査もあった。 て、オバマとマケインとの支持率の差は て行われていたが、 オバマとマケインの支持率調査がずっと連続 金融危機救済法案の一時否決とか株価 共和党大会でマケインがペイリンを どういうふうに変わったかを 九月末、 アメリ ハサミを カ 0)

になってしまったような気がする。 が開議論を進めた。そのイメージの差が分かれ道 が協落ち着いたイメージで、討論会でも極めて冷 をせたイメージを与えた。それに対してオバマは させたイメージを与えた。それに対してオバマは では、大統領選討論会をやめてでも議会へ行って でい、大統領選討論会を終めてでも議会へ行って

#### 「チェンジ」で主導権

という人は7%しか 1 カ に対 たのとほぼ同時機に行っ ヨーク・ タイムズ』が経済が 道を進んでいると思うか」と 一正しい なくなった。 方向に行っている」 た世論調査で、 アメリカが迷 番 0) 間

ほしいというムードになった。なった。それが「チェンジ」、アメリカを変えて路にはまり込んでいると考える人が国民の大半に

と、 は変革ということを訴え、 ー、二人続けて大統領になる王朝みたいな政治は してきた人たちはもういい、 経済悪化状況の中で、これまで政治をかじ取りを きたじゃないか」と攻撃を仕掛けられて、 もう要らないという国民の感覚も出てきた。 者」としての主導権を見事にオバマに取られ 大統領と同じ党であること、しかもオバマから、 マケインも あなたは9%ブッシュ大統領の法案に賛成して 今回の選挙の争点はまず「チェンジ」、 ブッシュももうい 「変革」を訴えたが、いかんせん現職 大きな効果を生んだ。 クリントン、ヒラリ 予備選の段階になる オバ 「変革 た。 マ

リカは世界の中でリーダーとして成り立たない リカのイメージをもう一 に対して自覚していたのではないか。壊れたアメ は変わってほしい、 でも72数%という世論調査結果が出 い。フランスではアメリカよりも高い85%の人が ていた大きな争点 かは分からないが、 カのイメージが世界で極めて悪くなっていること 大統領はオバ 米国民自身がどこまでそのことを認識していた もう一つ重要なのはアメリカ人自身が、アメリ 特に西 日日 てになってほしいと願った例のよう ロッパでそういう声 (の一つであったことは間違いな 今回の選挙で世界中が注目し もう一 度修復しなければ、アメ 度主導権を発揮 が高い。 た。 アメリカ できる 日本

の一つではなかったかと思う。なってほしい。そういうことが隠れた大きな争点なうに、世界に対して良いイメージを持った国に

り直さないといけないという世界 が台頭し、そういう状況を受けて一年半ぐらい前 リカ経済の低落がいわれ、 カの知識人たちの期待もあった。 巻く状況としてあった。 ろ出てきたが、そうした論議も今回 から、「アメリカ後の サブプライム問題が大きく取り上げ 世界」という論 新しい 中国 世界の やインドの 期 の選挙を取り 枠組みを作 議がいろ ア ア

まった、そうした世界のシステムをさらに改善し シス・フクヤマも含めて― アメリカ」という言葉を使い 当にアメリカ後なのか。 であって、 ていくという趣旨 してきた価値観はむしろ世界に受け入れられて広 は弱まるが、 張をつぶさに見ていくと、 の国際版編集長のフリード ョン・アイケンベリーとか、 ヨーロッパが統合されユーロができた。 相対的にアメリカの力が弱くなるの 日本、ドイツが戦後、 アメリカが第二次世界 のように読め 多くの論者は アメリカの相対的な力 ながら -パワフルな論者の主 ザカリアとかフラン 『ニューズウィーク』 る。 繁栄してき 大戦後、 は当 それ ポ 例えばジ スト は本

ての相対的な力は弱くなるが、アメリカニズムとるというイメージなのだろう。アメリカ国家としたのはアメリカであって、その修正期に入っていIMF改革論議なども出ているが、基をつくっ

いう形 向に進んでいるという論理だ。これはなかなか難いう点では、世界はまさにアメリカの期待する方 ばいけない問題の一つだろうと思っている。 していくのか、 で広まっているのか、どういうふうに変質 われわれは深く考えていかなけ アメリカ的な価値観 が世界にどう ħ

た方向 メリカが いずれにしても二十世紀、 向 つくったシステムの中で、 かって動いてきたのは 少なくとも後半は 間 世界はそうし 達いないと思 ア

#### 注目されるテロとの 戦

義者ではない。 たような単純なアイデアリストというか、理 ベラルだとい あたり、中道派になっていく感じがする。 オバマという政治家はわれわれが思ってい オバマ われているが、 議会での投票行動を見ると大変リ 政権はどういう政 実際はセンター 権になってい 想主 レフ

る半面、アフガニスタンにはさらに投入したい。 ように言っている。「 口 クからなるべく早く兵を引き揚げたいと思ってい 報の比 H いは続ける」「徹底的に戦う」という主張だ。 本にとっても重要な問題になるが、彼はイラ した日のシカゴでのスピーチで明確に次の かしくないようなことを言っている。わ 重を変えるだけであって、 緒に戦うものは れ をやめるとは がやっつ 一世界を破壊するような者た ける」 言っていない。むしろ 緒に戦うと。 アメリカのテ ブッシュが言 友

> うという姿勢だ。これに対して日本はどうやって 付き合っていくの 由主義体制 捨てているわけではない。 ことだと思う。 な形 の価値を守るために徹底的にテロと戦 の、ネオコン的 か、 相当考えなければいけな アメリカ的な価 0) 思想 値、 自

のか。ルーズベルトは一九二九年のニューヨークの課題になると思うが、どういう手を打っていく Ļ 降、 Į, ーディールをやりながら実効はなかった。 が二九年以前の状況に戻るのは日本と開戦して以 の経済は全然良くならなかった。 1 株の大暴落の四年後に大統領になってニュ 当面は金融危機の問 ル政策を進めるが、ニューディールでアメリ 総力戦体制になった、 国民を勇気づけたことが大切だ。 ルーズベルトの政策が数字として効果よ 題にどう対応する 四二年あたりだ。ニュ アメリ カの政 か。 ユーディ L 最 ŋ か 策 カ 初

う。 か、 なかった。 ばらくそういう面で国民を勇気づけていくと思 れだけあるか。手足を縛られている状況だ。 込むことになる。そういう中で政策の自由 近づくのではないかといわれるほどの赤字を抱え 素晴らしいスピーチだとか落ち着きぶ ルーズベルトが政権に就いた時、 そういう能力をオバマは持っている。 アメリカは戦争でレーガン時代に 財政赤字は 彼はし ŋ 一度は うだと

になるかもしれない。

## 権の性格決める人事問題

ような気がする。 0) 人事 の中からも現実的な対応が見えてくる 政 権ができて間髪を入れず財務

彼

ーといった人が俎上に上ってい 長官を指名すると思って サマーズとかニューヨーク連 いたが、 . る。 ガイト

ざまな工作にもたけている。 ってもらう。 うシカゴ選出の若い下院議員。二○○六年 たところが極めて面白 ントン政 員を辞めてホワイトハウスへ来て首席 ル。将来、 選挙で民主党が大躍進した仕掛け人がエマニュエ 最初に任命したのはラーム・エマニュ 行政府の政策にも通じてい 権の時政策担当 下院議長になるといわれていたが、議 あらゆる政 策の要になる。 0 補 そこからスター 佐官をして るし、 議会のさま 補佐官にな 彼はクリ 工 いたの の中 ル と 間

ううわさがある。 担ってきた。意味があるのではないかと思う。 を進めていこうというか、労働組合でなくビジネ っているから、これが一つのシンボリックなもの スの方に志向を持ったグループで主導的な役割 新しい中道派。大企業と結び付いていろんなこと 今のゲイツ国防長官をそのまま留任させるとい エマニュエルはニューデモクラットと 超党派で政策を推進したいとい わ れ

ろうというの オバマは、 かと思われ 超党派、 黒人の理 がアメリ 中道 的、 カ 想主義的な大統 への多く 現実的、 Ò 人の予 領 策を取るだ 想ではな かと思う

演会の 本稿は 十一月十七 部を要約した H 同 盟 クラブ で 行 わ れ た

# 歴史的勝利に社会の変化

# ネット時代の新しい風―米大統領

田

司

(共同通信社社友)

映像や新聞資料など、 式の祝賀行事のための工事が始まってい 月半ば、 て着々と政権移行の作業が進められている。 11 ハウスに面したペンシルベニア通りで、 一週間というのに、「オバマ新大統領」のビデオ スの博物館 が歴史的な勝利を収 筆者が訪れたワシントンでは、 「ニュージアム」では選挙後わずか 展示物が早くも衣替えして ホワイト 既に就任 た。ニュ +

力 誰もが感じているように思われた。 トン、ニューヨークで見聞きした選挙後 きさに不安も交錯する。 の期待は大きい。 び掛けた 大きな不安と期待の中でオバマ新政権は船 人々の話には、 が残っていた。 度といわれる金融 「変革」が確実に訪れそうな兆しを、 報告である。 しかし、 選挙の結果がもたらした興 それでも、 新政権に掛ける米国再生 予想される困難の大 経済危機に直 オバマ候補が 以下はワシン のアメリ 面 出

#### 人種の高い壁越えた

今回の選挙結果が「歴史的」であることの最大

の理由は、米国史上初の黒人大統領を米国民が受いる。オバマ当選が決まった後、「この国を思われる。オバマ当選が決まった後、「この国を思われる。オバマ当選が決まった後、「この国をいる以上に変わっているとみて間違いないようにいる以上に変わっているとみて間違いないようにいる以上に変わっているとみて間違いないようにいる以上に変わっている。オバマ当選が決まった後、「この国をいる以上に変わっている。オバマ当選が決まった後、「この国をいる以上に変わっている。オバマ当選が決まった後、「この国をいる」という。

ったわけではないという。 う筆者の友人も、初めからオバマ当選に確 っと高い壁があると感じていたという。 候補であることには、 ー・クリントン上院議員との指名争いでは、 ントンの方が「エレクタビリティー オ 予備選挙初期の段階からオバマ支持だったとい が 高いかも、 と思っていた。 女性候補であることよりも 民主党内での アフリカ系の (当選 の可能 Ĺ 信があ クリ ラリ

るものを指摘して黒人候補が当選することの難しリードし始めてからも、「ブラッドレー効果」なし、世論調査で共和党のジョン・マケイン候補をオバマ上院議員が民主党候補の地位を確実に

もしれない、というものだった。大統領の受け入れをためらう本音が反映されるか表向き人種差別意識を否定しても、投票では黒人さを予見するものが少なくなかった。世論調査で

票率をむしろ上回っていた。 、二○○四年の民主党ジョン・ケリー候補の得の自人の大統領候補の得票率と大きな違いはない。 の自人の大統領候補の得票率と大きな違いはない。 が得た自人層の得票率は43%だったが、最近三人の自人の大統領候補の得票率と大きな違いはない。 はいし、本選挙の結果には「ブラッドレー効

#### 優れた資質に納得

結果を見ると、黒人層の95%が支持したの 六十五歳以上の高齢者層だけだった。 オバマ支持を明確に上回ったのは、 る人たちがオバマ支持に回った。 系、アジア系などの階層ではいずれも六割を超え としても、三十歳以下の若年層、 は既に繰り返し指摘されている。 オ ヒスパニック系などの少数民族であっ バ マ当選の原動力になっ た マケイン支持 0) 出口調査の ヒスパニッ が 若 人男 年 が性層と は当 分析 黒

したからだろう。マケイン両議員らより優れていると選挙民が納得いて候補の政治家としての資質が、クリントン、持を集めることができたのか。簡単にいえば、オテフリカ系のオバマ候補がなぜ、これほどに支

ぐる演説だったと言う。が○八年三月にオバマ候補の行った人種問題をめがの外年三月にオバマ候補の行った人種問題をめたの筆者の友人は、それを納得させるきっかけ

だった。
思想や信条に批判や疑問が投げ付けられていた時けて、クリントン陣営などからオバマ候補自身の牧師が過去に過激な発言をしていたことにかこつ牧師が過去に過激な発言をしていたことにかこつ

確にしたものとして高く評価された。

お、文化的背景を持つ人たちを統合して「アメリカ人」の代表を目指そうとしているのだと明快にカ人」の代表を目指そうとしているのだと明快に表するものではなく、あらゆる民族、宗族を代表するものではなく、あらゆる民族、宗族を代表するものではなく、あらゆる民族、宗族を代表するものとして高く評価された。

らオバマ支持に転向したと語っていた。の妻は当初クリントン支持だったが、このころか可能性を確信するようになったという。この友人単者の友人はこの時以降、オバマ候補の当選の

#### 薄れた人種差別意識

偏っている。 オ 0) マケイン支持票は90%が白人票で、 ヒスパニック系などとなっており、  $\mathcal{O}$ バマ支持票の だろうと思わ 若者たちや少数派の人たちの多数を引き付けた オバマ の立場が反映されている。これに対して (白人の比率は8 候補のこの演説に表明された立場な れる。 61%が白人、 出口調査の結果によると、 % 23%が黒人、11%が から見ても著しく 米国の実際の 国民統合を目

差別意識が米社会から完全になくなったわけでは回の選挙結果の背景にあることは否めない。人種米国民の人種観が変わってきていることも、今

に比べるとはるかに希薄になっている。け若い人たちの間での人種意識は、親の代のそれ残っている。が、国民の意識のレベルで、とりわない。経済的、社会的差別や格差はそこかしこに

都市圏ではその傾向が強い。色を気にしない)になっている」という。特に大どもの世代が「驚くほどカラーブラインド(肌のどもの世代が「驚くほどカラーブラインド(肌の二十代の娘と息子を持つ筆者の別の友人は、子

法律上の差別撤廃が決まって四十年余り、教育の延長線上に表れた必然的結果とみることができの延長線上に表れた必然的結果とみることができの延長線上に表れた必然的結果とみることができる。

ば、政権復帰の見通しは難しくなる。 ている)。白人保守層に頼るだけの共和党であれ(二〇五〇年には白人は全体の46%と見積もられ現在の少数派が人口の過半数を占めるようになる年もすれば、米国では白人層が少数派に転落し、この流れが逆流することはまずない。あと四十

#### 保守革命の終わり

ことはいうまでもない。
年」、そして選挙戦中の九月半ば一気に深刻化し由ではない。ブッシュ政権の下での「失われた八由ではない。ブッシュ政権の下での「失われた八田の選挙結果はむろん米社会の変容だけが理

営の敗北は、一九八〇年代のレーガン政権からほブッシュ共和党政権の継承を狙ったマケイン陣

いのではないか。
に愛想を尽かされるところに行き着いたとみていに愛想を尽かされるところに行き着いたとみていに愛想を尽かされるところに行き着いたとみている。小さな政府、規制緩和、富裕層に愛想を尽かされると

受けるためには年二万一の保険料を用 ばならない。でないと「大きな病気にかかった時 問題だという。 て暮らしているのが現実の姿だ。 入できず、ひたすら病気にかからないことを 入できる人は多くない。 は破産ですよ」という。 家族の友人が、今最も気掛かりなのは な保険に加入して不安を抱えているか、 夫婦とも高学歴、 いざというとき満足の 専門職、 それだけの医療保険に 大多数の国民 八歳 の娘 意しなけれ いく医療を 医療保険 険に 不十 への三人 加

き詰まりを象徴しているように読み取れた。保障政策を提示できないこれまでの保守路線の行た。が、それは国民を安心させられる有効な社会者」呼ばわりして、保守派の支持を集めようとし張するオバマ候補を「富の再分配を図る社会主義 選挙戦中、マケイン陣営は、富裕層の増税を主

## SNS、ネットを活用

追い込まれているように見える。

流れを根本から見直さなければならな

いところに

共和党は、レーガン時代から続いた保守革命

大きな変化をもたらしている。○八年の大統領選オバマ民主党の勝利は、政治の別のレベルでも

だんに利用された。とりわけオバマ陣営はこれら のメディアを、 S)など、さらに新しいメディアが選挙戦でふん て成果を上げた。 ットは活用されたが、 シャル は初 めて ・ネットワーキング・サービス(SN 0) 他 回〇四年の選挙戦でもインターネ 本格的な「インターネット選 の陣営よりはるかに有効に使っ 今回は 「Uチューブ」やソ

だった。

だった。

があれるこの資金の大半はインターネット
最高といわれるこの資金の大半はインターネット
を超える選挙資金を集めた。歴代
に六億四千万歳を超える選挙資金を集めた。歴代

た。 ランティア、支援活動の動員や組織にも活用され 5 らのニュースや情報提供だけでなく、 単位の支持者や活動家を募り、 クを築いた。これらのネットワークは、 ク」や「マイスペース」などのサイトで数百万人 オバマ陣営は 提言や要望を吸い上げ、さらに選挙運動のボ はまた、 S N S O 彼らのネットワー 「フェ 支持者らか 陣営側、 1 ・スブッ か

からのメッセージが支持者一人ひとりの端末に送 ールだった。選挙参謀や時にはオバマ候補自身 陣営と支持者らをつないだのはE によると、 千万人以上 、 う。 多くの人たちに運動 『ワシントン・ポスト』 オバマ新大統領は選挙戦での支持 0) メ ] ル 0) デー ・タベースを持って への参加意識を高 シー (十一月十 ル や携帯

> だろう。 今後のワシントン政治を動かす一つの要因になるホワイトハウス入りする。このデータは恐らく、

#### 情報の流れにも変化

透明になることが期待できる。

透明になることが期待できる。

透明になることが期待できる。

能性も十分にある。 まち「批判者」のネットワークに早変わりする可ことになれば、「支持者」のネットワークはたち求がある。新政権がそれらの期待に応えられない人たちが含まれており、それぞれに政治課題や要んだ、これら草の根の支持者にも多様な立場のただ、これら草の根の支持者にも多様な立場の

者、 様に変えた。 た。これ スは新聞、 情報やニュースの流れにも大きな変化をもたらし インターネットの存在はまた、 新しいメディアの 視聴者に届けられる一方通行の まで政治や選挙にかかわる情報、 テレ ビなど従来型のメディアから読 登場はその流 今回 れを複 流れだった。 0 選挙戦 ニュー 雑、 多 で

影したビデオやテレビの録画映像が送られ、不特動画投稿サイト「Uチューブ」には、個人の撮

され、繰り返し再生される。された途端、数万、数十万人の人たちの目にさらって見られたくない不都合な映像も、ここに投稿定多数の閲覧者に公開される。選挙の候補者にと

クス」など政治ニュースを専門に扱う大きなブロ とりわけ、「ポリティコ」「リアルクリアポ による政治報道の在り方に一 独自の情報や分析を提供して、 グサイトの存在が注目された。 えない情報をやりとりする手段にもなる。 大小無数のブログサイトは、 石を投じた。 これらのサイトは 従来型のメ 新聞 やテレ ・リティ 今回 ディ ビ が

#### より透明な政治へ

が困難な政策課題を適切にこなしていくことが さが加わることが予想される。 代の支持者に支えられて、その政治手法にも 提になる。 治の実現が期待できる。 ンに、より透明になっていけば、 再生に取り組もうとしている。 治に新しい風を吹き込み、 変革」を旗印にしたオ むろんそれには、 新しい理念でこの バ マ インターネット 政治がよりオー 新 より民主的 政 権 は 米 新 玉 な統 政 玉 0 前 世

と大きくなったことで、 適応できなけ きている。 や仕事の仕方も見直さなければならな 波をかぶっている。 同じように新聞やテレビもまた、 イ れば、 ンター 新しいメディアの役割が一段 ・ネット時代のメディア環境に 古 11 ・メディ 旧来型メディアの アの 生き残 いい いところに 在り方 りは 時 代

# 競争激化で講読世帯3割切るスウェーデン最大紙が助成申請

朝刊 請についてDNの最高経営責任者レナ・ヘルマン る資格を満たすようになったためである。 帯の比率が以前より減少、 を申請した。 二〇〇八年十一月十四日、 アグル に無責任ということになる」と述べた。 「ここでプレス助成を求めないのは、 紙 ープ「ボニエル」 最大とい 『ダゲンス・ニヘター』 D Nはカバーする地域内での講読世 わ れるスウェーデンの巨大メディ の旗 ○九年から助成を求め 国家によるプレス助 艦紙で、 (以下、 同国最大の D N この 金融的 が 申 成

受ける条件に該当するようになった。しており、DNは社の運営に必要なプレス助成をを下回った場合には、助成を申請できる」と規定を下回った場合には、助成を申請できる」と規定をが別がカバーする地域内での世帯浸透率が30%

数が増加したためである、と説明する。イア市場であるのと、そのストックホルムの世帯ックホルムがヨーロッパで最も競争の激しいメデの世帯浸透率が落ちたのは、カバーする首都ストの社のトルビエルン・ラルソン編集長は、DN

いないが、DNの最大ライバル『スベンスカ・ダDNは助成額がいくらになるかを明らかにして

刊紙 お約十一 いる。 P F Oグブラデット』(以下、 六千五百四十万岩 『スコンスカ・ダグブラデット』 マルメで発行されているもう一つの大型朝 SVDと同じ最高額を受けている。 円)を受領していることを明らかにして (約七億千九百四 S V D は 助 成 ( 以 下 S K 方円、 0) 最高 額

現在の規則に従いたい」と述べた。
じている。だがそれが存在する限り、われわれはでは「助成制度は基本的に改善されるべきだと信すぎない、と批判してきた。だが、申請に当たっは、それは競争をゆがめる時代遅れのシステムに成システムには否定的であった。ラルソン編集長成システムには否定的であった。現在のプレス助皮肉なことにDNはこれまで、現在のプレス助

るまで、増額されていく計画であった。
年代の初期から存続してきたが、政府はこの制度年代の初期から存続してきたが、政府はこの制度は来年から五年間にわたって進められる。一方、は来年から五年間にわたって進められる。一方、中規模の新聞は、年額千七百万埕の最高額にない中規模の新聞は、年額千七百万埕の最高額にない中規模の新聞は、年額千七百万埕の最高額にない中規模の新聞は、年額千七百万埕の最高額にない中規模の新聞は、年額千七百万埕の最高額にない。

る必要がある」と指摘した。KDは「より低い助成金に合わせるように変化すで紹介された。文化大臣はその中で、SVDとSこの改正案は、文化大臣によってSVDの紙上

ると、現在われわれが受け取っているプレス助成ュンタルは、「われわれの立場から制度全体を見しかし、SVDの最高経営責任者ラウル・グリ

するプレス助成を削減する政府案に反 になるだろうと警告した。 して、新聞・広告市場のかなり 両紙にいかなる「深刻な脅威\_ で一致し、 プレス助成金で賄 金は極めて低 SVDとSK それは1%程度にしかならない」と述べた。 司法大臣にあてた共同書簡 Dの責任者は、 地方新聞は総コスト っているが、 われわれにとって Ó を与えるかを指摘 部分が独占状 の新聞に対 対すること 提案が 30

という。 では、いずれも「ボニエル」グルー 両紙の予想では、いずれも「ボニエル」グルー

った。 った。 中規模の地方新聞への助成は千五百三十万から六千九から千六百九十万岩に増額されるが、一方、SVから千六百九十万岩に増額されるが、一方、SVから千六百九十万岩に増額されるが、一方、SVった。 中規模の地方新聞への助成は千五百三十万とス助成の削減を大幅に軽減する新たな提案を行していた。

と述べた。

文化大臣は「真の選択が読者にできるように、

れほど公正になるのだろうか。た。これによってプレス間の競争は、果たしてどた。これによってプレス間の競争は、果たしてどのNの助成金申請はこうした経緯の結果であっ

(広瀬 英彦=東洋大学名誉教授)

る。

二〇〇三年一

月の一

低

価

格

の水素燃料電池

!車を実用化する般教書演説で二

権

下

でも新たなエネル

ギー

開発は進め

# 、 素エネルギーめぐり新たな資源競争

# 燃料電池車開発のカギ握る米の動

田

向

(時事通信社編集局総務兼解説委員)

着実に進んでいる。 数も大幅に減った。 して位置付けられ、 して期待の高まる水素・燃料電池の研究、開発は つつある。 は今夏の 「代替エネルギー」 から「景気」へと大きくシフトした。 的 な金融 最高値から三分の一以 危機の影響で世界の関心は それでも次世代エネルギーと 国際的 既に水素は がメディアに登場する な獲得競争も活発化し 「新たな資源」と 下の 水準に急 原油 環 回 価

#### **莉たな雇用創出手段**

設のエネルギー 明 オ演説で公表した「景気浮揚対策」でも、 ギー対策を新 資金を投入することを表明、 を含む代替エネルギー開発に十年間で千五億トル 確に打ち出した。 石油など化石燃料への依存度を軽減する方針を 米大統領選挙で勝利を収めたオバマ次期大統領 業界 ŋ 政 効率の改善を盛り込むなど、エネ 権の重点課題に掲げている。 の 経済公約では風力・バイオ燃 批判 0 強 11 十二月六日のラジ ブッシュ政 公共施 権だ

気自動車開発の推進を表明した。

王)」を公表、○六年の教書では再生可能エネル
ことを目標にした「水素燃料イニシアチブ(HF

ら水素・燃料電池中心の社会への変革がもたらす ジーから成る報告書はガソリン中心の自動車社会か 降、 影響を中長期的に分析している。 には「水素経済への移行が米国内雇用に及ぼす影 にかじを切ったことを裏付けている。 関するさまざまな報告を発表しており、 響」と題する報告書を議会に提出した。百七十三 米エネルギー省はこれまで、 米国がゆっくりとだが新エネルギー 水素・ 〇八年十月 燃料 〇三年以 開 発重視 電池に

と予想、 乗用車・小型トラックなどの新車販売に占める水 素・燃料電 う二つのシナリオを想定している。 六十七万五千人として 三五年までに89%、 、ギー省の分析モデルに基づく「ケース2」とい への 具体的にはHFIに基づく「ケース1」とエ 移行に伴うガソリン これ 池車の比率が二〇二〇年までに27%、 一件う新規雇用創出規模は五 五〇年には100%に達する いる。 関 《係部門 新規雇用数は水素時 の ケース1では 雇 用 消滅分 一年に ネ

> 五〇年で三十六万一千人と想定して 水素関 連 事 が満たした上 (同報告書) 20 % と言える。 での 新規 雇 ケー で 用 あ 創 ス 2 出

とだ。 料電池車を含む次世代カーの開発に成功するか 料電池車を含む次世代カーの開発に成功するかははこの危機を乗り切ることが最優先課題だが、燃 将来の復活につながる重要な要素となっている。 は現在、存亡の危機に立たされている。 につながる可能性を強調している。 る機会となるだろう」と述べ、 にとって、外国企業に奪われた市場を再び 社会へ向けた動きは、 際競争力は高まるだろう」と指 産業界の活性化につなげるチャンスとみているこ けではない。新たなエネルギー社会への 雇用に及ぼす影響を具体的に試算していることだ 水素技術でリードすることができれ 同報告書の注目すべき点は、 国際競争力」 に関する項目で「米企業が とりわけ米自動 自動車業界の 続けて 米自動車業界 ば、 車メー 会の 米国 短 移行を米 実現が 期 回復 カー の国 的

的 成果を収める上で重要に なる。

発

#### 際基準への道のり

組政 蔵容器の するステーションなどインフラの整備などに各国 き課 府、 んでいるものの、 時間を必要としてい の向上 企 性能 燃料電 は山 大学・ 一のほか、 積している。 安全性に関 池の本格的 研究機関が協力しながら取り 引き続き膨大な労力、 車両に搭載する高圧水素貯 以する問 燃料電池本体の性能 実用化までに取り組 題、 水素を供 コ ス

大学などとともに実証試験も含め、 本では経済産業省、 環境省など政府官庁、 合開発機構 N E D 資源エネルギー 0 新エネル などの組織が ルギー・ 積極的 广、 玉 産 企 土



千住水素ステーション(東京都荒川区)

た E U を通じ産官学による開発を進めてい 素・燃料電池技術プラットホーム(HFP) 関である欧 a るカリフォ グギー F C P 省、 の競争力強化を目 州委員会、 カリフォルニア州 を進めている。 ルニア燃料電池パートナーシップ 欧州でも欧州連合 同委員会が〇四年に設立し 指すプロジェ 米国では運輸省、 の官民連携組織であ E U る。 ークト、 の執行機 など 工  $\widehat{\mathsf{C}}$ 水 ネ

のほか、 ネクター、 連·欧州経済委員会(ECE) 規格に関する検討が行われてきた。 る。 車両全体 関する作業部会」が設置されており、 世界フォーラム(W29)には「水素・燃料電池に g t r 将来の実用化 既に国際標準化機構 国際的な規格、 作成を目指している。 (衝突安全) 高圧水素容器などのさまざまな項目の ・普及に向けてこうした技 などに関する世界統 基準作りも続けられてい I S O の自動車基準調和 の下で水素コ 個別部品、 一方で、 **公**術開発 基 淮 玉

規定などの性能要件」 の構造要件」を盛り込んだ統一 者・専門家が出 て議論した。 九月に東京で開催された第四回作業部会には 米国、 する討議が開始されるとみられ ドイツ、 会が開かれる予定で、 ○九年一月十九日からブダペストで 席、 中国、 衝突時の 容器の 韓 国 基準の草案につい 取り付け基準など 水素漏れに関する ロなどの 水素燃料容器の 政 以府関係 H

任意規格なのに対し、 作業部会に出席した関係者は g t r は強制力を持って I S O

> るなど、 張する米国に対 素が漏れるかどうかを確認する の規定も盛り込むべきだとする欧 一本当に必要な部分でやるしかない」との見方を 衝突試験方法をめぐっても、 合意までには曲 各国で食い違う部分も多い 「設計要件」 出折が予 「性能要件」を主 など製造段階で 州 元の主張 衝突時に水 ため、 が

#### **着実な日本の開発**

がある。 学が積極的に取り組んでいる日本では、 距離も30%長い六百二十世紀とするなど、 した。 び一部民間企業を対象に新型燃料電池車 距離を約八百三十世景と従来車の二倍以上 開発をめぐる動きが目立 向けた改良が行われている。 百サロワッに向上させ、 クラリティ」 アップを達成した新設計の燃料電池車 める代替エネルギー開発ペースを鈍化させる恐 -adv」を発表、ホンダは十一 国際的な金融危機に伴う景気低迷は、 七百気圧の高圧水素タンクの搭載 クラリティは出 それ の国内リース販売を開始したと発表 でも、 燃料電池の 回 力を従来の八十六キロワッ |の燃料補給で可 つ。  $\vdash$ 実用 月、 ヨタ自 化 官公庁およ によ F C H 引き 各国 能な走行 動 向 F C X 0) ŋ 車 普及に け 産官 から · は 六 性 走 が

ンとしては初めて七百気圧での水素充てん 方、 電池実証プ に基づいて建設された千住水素ステー を増設 東京ガスは九月に国内の水素ステー ロジェクト たと発表した。 (JHFCプロ 経産省 0) ・ジェ 「水素・ が 可能 シ

ことが可能になった。
ス設備などを増設し、七百気圧で水素を供給するた。同施設に新たに八百気圧の水素圧縮機、蓄が気圧で水素を燃料電池車に水素を充てんしていン(写真)で、これまでの実証試験では三百五十

ば、 道での実証試験を重ねている。 ち一台はトヨタのFCH はこの車で長 証 圧 少なさや静寂さといった点が特長になっている。 |試験に従来使用してきた二台の の燃料電池車 容器が必要とされる。 走行距離を実現するためには七百気圧 燃料電池車は一回の水素補給でガ 七百 0) 気圧の車両の場合、 際の **距離走行、** 加速の良さ、 への対応を可能にするも 高 東京ガスの設備は七百気 V | a d v ° 速道路での 走行距 高速運転での振動 同 .社関係者によれ 燃料電池車 離の長さに加 ソリン車 東京ガスで 走行など公 ので、 の水素貯 一のう 並 実 0 Z

#### 資源としての水素

る際、 る。 イソー として利用されている水素は天然ガスなど化石 エネルギー が て利用されるまでの温室効果ガスの排出量を から生産されているものがほとんどだ。 そのエネルギーの採掘から自動車燃料 ダ製造工場では副生物として水素が発生す 課題とされる。 燃料電池に必要となる水素。 n 値をどこまで引き 消費の環境に及ぼす影響を検証す なら W Η 水素が Е Ē L その 下げることが クリ (油井から車 判断 方法である 現 ンな 在、 カセ でき -輪ま など 工 業

では呼及、日本で再生丁ピなエネレビーから上料を化石燃料以外に転換しなければならない。次)エネルギー」として評価されるには、その原

らの輸入に依存することになるかもし 満たせられるかどうかは不明だ。 しかし、 ある程度の水素を生産することはできるだろう。 素の生産は可能だ。日本国内のさまざまな地域で 分な水素を生産 トを考慮すると、 力、太陽光、 では将来、 現在の化石燃料に基づくエネルギー量を バイオマス、 日本で再生可能なエネルギー することはできるだろうか。 現在の石油などと同 セルロール 開発・生 しれない。 などから水 海外か 一産コス から十 風

のほか、 図では、 域」、 法が確立した場合、 ジェリア、ナイジェリアなどで石油、 存在するサンベ できる砂漠などが重要な地域になることを示し 分解に関する研究について説明、こうした製造方 と題する講演を行った。 採取が行われている。 などが有望とされる。 た。「未来のエネルギー た水素製造方法として紫外光や可視光を用いる水 るのは砂漠地帯とみられる。 太陽光を用いる水からの水素製造の現状と展望し (化学システム工学専攻) は十月中 太陽エネルギーはアフリカなど「サンベルト 風力エネルギーは中南米など「偏西風 中 東、 ハラ砂漠、 米国、 ル } 大量の太陽エネルギーを獲得 地 アフリカではリビア、アル 将来の水素生産で期待され カラハリ砂漠などアフリ 域が水素を生み出 オーストラリアなど砂漠の 供給体系」 太陽エネル 堂免一成東大教授 と題した関 ギーを利用し 一旬に同 天然ガスの す巨大な 地 大で 域 'n 連 地

> に に給地域となる可能性を示している。

風が吹くアルゼンチン領 などで日本に運び、 用して水分解により水素を製造、 送の可能性を探っている。 素生産に関する調査などを通じ、 エネルギー協会はNEDOから受託した南米の水 本の関係者が注 力を利用した水素製造も研 目しているの 利用するという計 のパタゴニア。 パタゴニアの風 これをタン 日 年間を通 本への水素輸 日本水素 出力を利 心じて強 11 カー

水素生产 かし、 う新たな資源の争奪戦が激化する恐れ ることになる見込みで、 も水素を輸入する必要のあるところが多数存在す では不十分となる恐れもある。 を数量、 存が大幅に低下すると受け止める向きは多 素を供給することができ、 った長期間を必要とする。 的に成り立つには今後二十年あるいは三十 生可能エネルギーを利用した水素製造が 日本が現在使用しているエネル 産が可能となった場合、 コスト、技術面から満たすには国 その時点で「水素」と 海外へのエネル 再生エネルギー 同時に他の 日 口本でも容易に水ムネルギーからの ギー がある。 内だけ ·相当量 年とい 諸 商

的に動いている。 大然資源の獲得に の目 既にパタゴニアでは欧州企業が研究開発で積極 を 水素の 獲得することが 下の フリカと 狙 がは、 は積極的 アフリカでは中国 こうした化石燃料 の 可 能になる た場合でも 強 力な関 な投資を行っ (係を構) 新たなエネルギ などが ている。 獲得だろ しておけ 活油 中

た。

# 

中国・北京市を中心に開かれたオリンピ

という大舞台で、 く印象に残った。 れた華やかな開・ 提供したが、それよりも、 ツ ク、パラリンピックは競技面でも多くの話題を 花火大会さながらに繰り広げら 閉会式の一大ページェントが強 巨大な国家スタジアム

きく左右される大会となった。 らすため、 ックを開催することで国 中国は国内にくすぶる諸問題から世界の目をそ 北京オリンピックは、「政治 国威の発揚を国内外に誇示、 際世論の非難をかわし の力し により大 オリンピ

#### 際政治に振り回される

った。ジャカル く体験したのは四十数年前、一九六二年八月末だ がスポーツ取材を通じて国際政治の影響を強 会式を目 タで開かれた第四回アジア競技大 前 に流会の 危機をはらんでい

A G F 親中国、 府 加盟国である台湾、 政 アラブの 治的理 シスカル 一由で当時のアジア競技連盟 イスラエ 政 権下 0) ル両 インドネ 国 0

> と決定、 大会に参加した国は加盟国としての資格を失う」 選手団の入国を拒否したため紛糾 加盟国の参加を認めない大会は公認できな この 処置に国際陸上競技連盟 スポーツと政治をめぐって大きく揺れ (IAAF) は 0

場合、日本陸上競技連盟は資格停止になり、二年 陸上競技を行うことができずに、 後の東京オリンピック大会ではメーンイベントの 能になってしまう。 日本がもしIAAFの決定を無視して参加した 事実上開催不可

隊、 タの 群集がAGFの会長国インドの大使館や日本大使 館に対して連日デモを繰り返した。 を迫られ連日、 ドとは程遠い険悪な空気に包まれた。 日本オリンピック委員会(JOC)首脳 警官が出動して警備に当たるなど、ジャカル 街は騒然、 未明まで協議を重ねた。 スポーツの祭典を待つ華や 武装した軍 激高した 温は決断 いだム

引き揚げを発表するなど混乱した。 連日連· 夜の協議は 転 三転、 時は日本選手団 最後は現地入

> 問題を残した。 に踏み切り、 務主事らの決断で二百五十二人の選手たちは参加 りしてい たJOCの津島寿一 事態は回避され 委員長、 たが、 田 畑 政 治

込んで徹夜会議の結果を取材したり、 が置かれたインドネシア・ホテルでは廊下に ーを待っていてフラフラと座り込んだことなど、 夜もあった。体力には自信があったが、 て制裁問題を話し合うことになった。 開く評議員会、総会で協議することになり、 ラードで開催するヨーロッパ陸上選手権を機会に 分については、 この取材では睡眠時間三、 I A AFは警告を無視 九月に旧ユーゴスラビアの して出場した参加 四 ]時間、 完全徹 エレベータ 大会本部 ハベオグ 玉 |の処 夜

ができた。 開の会議はここでももつれ長時間かかったが、 ドに飛び、IAAFの会議取材に当たった。非公 論を出したのだった。 のがなかったと判断し、 する会議内容をスクープした。 カの委員から「第四回アジア大会は存在せず」と 朝』『毎』 アジア大会終了後、ジャカルタからべ 社会部から留学していた橋本明記者がアメリ **『読』をはじめ各紙の一** 原稿は朝刊に間に合い、 不問にするという粋な結 アジア大会そのも 面 を飾 オグラー ること 当

ドな仕事をやっと終えることができた。 材にも当たったわけだが、 もちろん、 競技取材にも追わ 約 一カ月におよぶ n ながら、 今では懐かしい思い出である。

#### **゙ピンポン」で雪解け**

か 招待するというショッキングなニュースが飛び込 11 わゆる れた。ここを舞台に米中関係の雪解けを告げる 大会最終日の七日、 九七一年三月、 ″ピンポン外交″ 名古屋で世界卓球選手権が開 中国チームが米国チームを が繰り広げられた。



第4回アジア大会で警備兵と(1962年)

時) 掛けだった。 んできた。 0) 訪中より三カ月も早 キッシンジャー米 i, 大統領補 中 玉 [側からの 佐官 が働き **当** 

流れた。 プ。 て行くなど、 び込んできて、 UPIも転電し、このビッグニュースは世界中に 報した。 スクには、フラッシュ速報を受けた中日さんが飛 この国際的な動きを共同取材チー 夕刊締、 中日新聞社内の共同名古屋支社の大会デ め切りぎりぎりの午後二時四 四紙が夕刊にたたき込んだ。 原稿を一枚ずつはがすように持っ 4 が 十分に凍 A P スクー

もあって、 正常化が一気に進められた。 ことなどは考えられない国際情勢だった。それが 中国は文化大革命の最中だったし、米国人を招く 実現したのだ。これを契機に、 養康彦らの記者を出して合同取材班を編成した。 当時は米中関係が最悪の状態だった。しかも、 共同は中国が大型選手団を送り込んで来たこと 運動部から私と木田恒晴、 政治部から遠藤克巳、 さらに社会部の犬 米国と中 外信部から中島 国の国交

取材チームはこれ ことができたのは、 記者らを中心にした連携プレーが実った特ダネだ 団関係者に深く食い込んでいた犬養、 た。この歴史的な報道にデスクとして立ち会う このビッグニュースは、 で、 本当に幸せだった。 日本新聞協会賞を受賞し 日本、 国 中島、 七一年、 米国選手 木田

これからも、

激動する国際情勢を反映して、ス

くだろう。 はますます複雑な要素をはらみ大きく変貌してい れにコマーシャリズムも絡んで、 ポーツと政 は切り離しては考えられない。 スポーツの世界

#### ガラガラ電話」 の時代

録の送信が大きなウエートを占める。 方、スポーツ報道には原稿はもちろん各種 送受信方法など、 技術革新の素晴らしさと 最近 (の通 信



徹夜の会議終了を待つ記者たち(筆者は左から2人目)

ほど、 言われた。このことは先輩記者から、 当たって新聞社は主として締め切り時間を頭に置 段に違う。 いて動き、 **驚異的な進歩には驚かされる。** たたき込まれた。 幼稚なものだった。 今の若い記者連 通信社は しかし、 「まずー 速報手段が現在とは格 中には想像も付かない ひと昔前 速報が使命」と 口うるさく は取 材に

称 大きな競技が行われる競技場には現場とデスク 、ガラガラ電話、を持ち込んだ。そして、 ダイヤル式などまだ開発されていない時代だ 専用の電話回線が敷かれていた。もちろ 重い大きな木製のボックスに入れた通 陸上



プレスハウスで執筆中

稿を送った。 の取っ手をガラガラ回し、 競技場、 プールサイドの記者席などから、 デスクを呼び出 電話機 己て原

権取材で経験したことだが、 でもその時間には宿舎に戻った。 さい」といった調子で取材に出掛け、 か申し込む。 地元電話局の交換手を呼び出し、 志賀高原で開かれたスキーの全日本アルペン選手 しかし、 遠隔地の取材となると事情は違った。 「何時と何時に東京につないでくだ 頼りは宿舎の電話。 定時通話を何本 競技の途中

を続けた。それを何度か繰り返すのだが、それが原稿を送った後は、また現場に取って返し取材 になるとは…。 話の確保が第一、これには本当に精力を割かれ 当たり前のことだった。 た。それが携帯電話などで簡単に送稿できる時代 不便な土地での取材は電

省くが、実に無駄の多い、 ち込むといった具合だった。 暮れていた。 幅一些ほどのテープに書き込み、 また大変。現場から送られてきた原稿を、 たり人手を何回もわずらわせて、 文字伝送(通称ヘル)でつながれていた。 本・支社局、さらに加盟新聞社とはテー 効率の悪い仕事に明け 長くなるので詳細は やっと工場に持 切ったり、 細長い これが ・プ式の 張っ

が共同通信に待機した。 録を例に取ると、 記録類の処理も大変だった。 人成績などを入れたテーブルが送られてくる 毎夜、 試合が終わり各球場から セ・パ ハ両リー プロ 野 7球の各種記 グの記録員

個

手の打率…などを手動の電算機で算出、 どとても考えられなかった。 時に詳細な記録を速報しているが、 社に電話で送稿していた。今、 と、それを基に各チームの勝率、 テレビなどでは瞬 ゲーム差、 そんなことな それを各

# 目覚ましい通信技術の革

簡単にはいかなかった。 は専用線を敷いたが、これもその国の電話事情で 海外取材ではオリンピック、 アジア大会などに

電報を依頼した。 紙)に何枚も打っては、 許されず、必ず重い英文タイプをぶら下げて行っ 個人で出掛ける取材は料金が高い電話送稿など 原稿をその国の頼信紙 郵便局まで駆け込み国際 (電文を打ち込む用

たし、 さらに、電機メーカー 事、記録ばかりではなく、 力を入れているという。 使ってのビジュアル面の充実なども目覚ましい。 いう間に送信される。写真もカラーが普通になっ 話などを駆使してさまざまなことができる。 なった。大型コンピューター、 今はIT時代。アナログからデジタルの コンピューターグラフィックス は次世代メモリ 写真、 パソコン、 画像などアッと ーの開発に (CG)を い時代に 記

どう変わっていくのだろう。 .発も目覚ましいが、これから一 メディアの世界ばかりではなく、 体、 他 通信事 の分野 情は での

どがない幸せな世代だったのかもし 現役時代の私たちは、 難解で複雑な機器操 れな

#### メディア談話会

# トリビューン社破綻と深まる危機

藤田博司

えて裁判所に破産を申し立てた。日、百二十九億ドルの負債(資産七十六億ドル)を抱ア企業トリビューン社の破綻である。暮れの八外に早くその時がやってきた。米国の大手メディ外に早くその時がやってきた。

練が待ち受けていそうだ。 傘下の新聞八紙、放送局二十三局などは破綻後 傘下の新聞八紙、放送局二十三局などは破綻後

#### 激減した広告収入

圧力と最近の広告収入の激減が経営を圧迫し、窮立て直しを図っていた。しかし、巨額の借入金のがでのキー局WGNを擁している。一年前にシカンビのキー局WGNを擁している。一年前にシカンビの共立のでは、人員削減や合理化を進めることで経営のれた後、人員削減や合理化を進めることで経営のれた後、人員削減や合理化を進めることで経営のれた後、人員削減や合理化を進めることで経営のように、「ロサンゼルトリビューン社はグループ内に『ロサンゼルトリビューン社はグループ内に『ロサンゼルトリビューン社はグループ内に『ロサンゼルトリビューン社はグループ内に『ロサンゼルトリビューン社はグループ内に『ロサンゼル

地に追い込まれた。

を広げている。 
新聞の広告収入は二○○一年の景気後退で大き 
新聞の広告収入は二○○

○七年と○八年の減収の背景に、米国経済の不回したきく影響する。

6%の大幅な落ち込みを記録した。降は勢いが加速、○八年九月末には前年比4・ら減少傾向が目立ち始めていたが、二○○四年以新聞を悩ませている。発行部数は一九九○年代か新した。

部数の上位二十紙では『USAトゥデー』『ウォ部数減は特に大都市圏の有力紙の間で目立つ。

から、 いる。 兆しはまだ見えていない。 ンゼルス・タイムズ』は、二〇〇〇年の百十万部 いずれも大幅に減少している。 今のところこうした流れに 八年後には七十三万九千部にまで激減して ストリート・ジャーナル』の二紙を 特に四位の 歯 止 めが掛 除い かる サ

#### ットが促す新聞離

で新聞を主たる媒体としてきた案内広告などが大符合していることにそれが裏付けられる。これま ンターネットの存在である。 ているといっていい。 の貴重な収入源がインターネットに食い荒らされ イン広告の収入は大幅な伸びを見せている。 入が伸び悩み、あるいは減少する一方で、 量にオンラインへと移行している。 めた時期がブロードバンドの急速な普及の 広告収入と発行部数の減少を促して 共に減少の 新聞の いる 速 ) 広告収 、時期と 定度を速 オンラ 新聞

がり、 きい。次の数字は、ニュースメディアとして新聞 センター レビの72%に次いでインターネット のニュースをどこで得たかについての調査で、 つあることを示している。○八年の大統領選挙戦 に代わってインターネットの役割が大きくなりつ 部数減もまたインターネットによるところが の選挙戦では新聞 10 % 新聞の29%を上回 を上回 「ってい 28 % た しった ピュー がまだインターネッ (複数回答)。 33 % リサ が挙 四 チ テ 年

る。 0) 利 上 ンターネ アとして踏みとどまれるか、 ない。 逆性を高めていく傍らで、 回 形で生き残りを図ることはますます難しくなっ さらに三十歳以下の若年層について見ると、 インターネットの機能が次々に拡充し、 がこの先どこまで有効なニュースメディ い人たちの 49 新聞離れが鮮明にうかがえ は新聞 疑問が生じても無理 新聞がこれまで通 (17%)を三倍近く ィ n

#### いずれ新聞のない都市

果、新聞のない都市が二○一○年までに幾つか生埋め合わせることも困難になるだろう、その結 二月初め、 まれるかもしれない、というものだった。 発行部数は減少を続け、 を公表していた。 イングズが、 ij ビュ シ 1 新聞の将来に関して悲観的な見通 カゴの格付け会社フィッチ・レーテ ン 社 今後見通し得る限り広告収入や の破綻が明ら この収入減を支出削減で かになる直前の

だった。 と夕刊、二つ以上の新聞が競い合うのが当たり前 た。八〇年代初めまで千七百紙以上を数えた日刊 九六〇年代まで、 なくなり、 九〇年代初めに千五百紙台に、 しかし、 百紙台にまで落ち込んで、 八〇年代には一 廃刊や朝 テレビの普及とともに夕刊が読 11 よい 米国の多くの都市では朝 ょ 刊発行への転向が続 「新聞の 都市一新聞が珍 ない 今も減少が止 九〇年代末 都市」 が Ĺ V 刊

現実のものになるかもしれない。

破綻回避のための努力が始まっている。

・・トリビューン』『フィラデルフィア・イスター・トリビューン』『フィラデルフィア・イル・レジスター社や中堅有力紙『ミネアポリス・ル・レジスター社や中堅有力紙『ミネアポリス・で二十を超える中小の日刊紙を保有するジャーナーのかある。コネティカット州やペンシルベニア州のかある。コネティカット州やペンシルベニア州のかある。コネティカット州やペンシルベニア州のかある。コネティカット州やペンシルベニア州のかある。コネティカット州やペンシルベニア州のかある。

は一向に収まる気配がない。
十二月初めには新聞グループのコックス・ニューハウスがやはりワシーのの新聞グループ、ニューハウスがやはりワシスは既に、傘下十七紙のうち数紙の売却の意向をと五つの海外支局を閉鎖すると発表した。コックと上での海外支局を撤収した。光新聞界に吹き荒れる嵐ントン支局を撤収した。光新聞がループのコックス・ニュ十二月初めには新聞グループのコックス・ニュ

#### 、ヤーナリズムの危機も

だった たのが として注目されている。 ンでの報道活動に完全移行することを明らかにし 来年四月以降、 インへの移行は、 人が発行する小規模の新聞とはいえ、 聞 の置 (十二月号本欄)。 『クリスチャン・サイエンス・モニター』 かれたこうした状況を先取り 紙の新聞の発行をやめ、 他 の新聞の将来を暗っ 『モニター』は非営利法 そのオンラ 示する動き オンライ してか、

> 道活動をオンラインメディアが担えるの 編集しニュースとして発信する、 険にひんすることになる。 日々報道するジャーナリズムの か、である。 と仮定して、 最も懸念されるのは、 それができなければ、 仕事 オリジナルな報 が ニュー 報 を かどう 以する危 収 スを

以降は縮小している。オンラインの広告収入が紙 を補える見通しは全く立っていない。 必要と考えられている。 の新聞のそれを上回るまでにはまだ相当の 上の伸びを見せていたオンライン広告 イトから得られる広告収入で紙の新聞が失う収 する考え方もある。 よってジャーナリズムは生き残りが図れると期: 新聞やテレビがそれぞれウェブサイ 徐々にオンラインへの移行を実現することに しかし今のところ、 当初 トを ウェブサ 30 % 以 時間 〇七年 充 実さ

つかっていない。れを可能にしてくれるのか、確たる答えはまだ見支えていくのか、どのようなビジネスモデルがそえてきたジャーナリズムを、今後誰がどのようにえてきたジャーナリズムを、今後誰がどのようにこれまで新聞やテレビの伝統的なメディアが支

くか、 とを改めて示している。 ムが先の見えない危険水域に差し掛かっているこ 中で新聞がこれからこの事態にどう対処してい ている。 トリビューン社 日本の 新聞 界にとっても人ごとではなくな 0) の破綻は、 世界的な金融 米国 「のジャー 経済危機 ナリズ

(共同通信社社友

仮

来

多くの新聞がオンラインへ移行する

#### プレス !!!! !!!!!!!!! !!!!!! !!! ウオッチンク

クラスター爆弾禁止、核廃絶な

軍縮への潮流強まる

代わって第四十四代米大統領に就任する民主党オ るだろうか。 バマ氏は、荒廃した世界を、Change、でき にわたり、 してきたが、「驕れる者久しからず」 しいが、 ナ」終えんを印象付けた。 信用を失墜して敗退。 軍事大国・金融大国として世 年発足した米ブッシュ オバマ政権の行動力に期待する声 軍事的・経済的混乱を克服する道は 新年早々、 「パックスアメリカ 政 権は一 0) 理なり 共和党に 界に君臨 一期八年 通り、 んは高

際的枠組みの構築こそ優先課題だが、 n →民生安定 米国の独 アフガニスタン・イ 飢 今世紀の将来は危うい。 餓 善的一 からの脱却は、 への処方せんづくりに衆知を集めなけ 国主義に代わるドラスチックな国 ラク戦争 人類共通の課題である。 Ö 早期 軍事費削減 終 結 貧

# 「オスロ条約」に100カ国超す署名

についての考察も試みたい。会議を中心テーマに据え、自衛隊・防衛問題など新年第一号となる本稿では、軍縮をめぐる国際

あり、各国が目指すべき指標を提示した。議」は、混迷する国際情勢に対する貴重な警鐘で昨年末の国際会議で採択された二つの「軍縮決

いる。 が、 ク、レバノン、グルジア紛争などで全世界を震撼ラスター爆弾の恐怖は、アフガニスタン、イラ 署名式が〇八年十二月三日、 口条約」と称される の批准を要するが、 させている。「禁止条約」 から多数の子爆弾を落として市民を殺りくするク 国に達した。 日の閉幕までに署名国数は日英独仏など九十四 が一段と高まってきたことに注目したい。 まず、 数週間以内に百カ国を超える見込みだ。 クラスター 今後署名受け付けは国連本部に移る ○九年中の発効が期待されて 爆弾禁止へ向けた国 「クラスター爆弾禁止 発効には三十カ国以 オスロで開かれ、 際的連带 条約」 「オス 空中 Ĺ 川 カ

装置 が十個未満で目標への誘導装置、 を提供」を骨子とした画期的条約だが、 轄・管理下の地域に残る不発弾を十 禁止▽発効八年以内に保有在庫を廃棄▽自 し廃棄▽被害者に医療、 「使用、 との などの機能 妥協的 開発、 すべ 項が盛り込まれている。 造、 てを備えたものは禁止対象 有、 備 電子的自己破壊 心理的な支援 - 年以内に除去 移 転 「子爆弾 国の 0 即 管 時

防波堤の役割を果たすに違いない。

止制限条約 ランドなどの有志国とNGO 爆弾規制 オスロ・ を論議するため、 プロ ロセス」 とは別 は、 特定通常兵器使用禁 0) の枠組みでクラスタ ノルウェー、 呼び掛けで○七年 アイル

> 地雷禁止条約に抑止効果のあったことが実証され 残虐な爆弾を投下し続けられるだろうか。 国 り「全廃」を表明 約案賛成にかじを切り替え、 ている。 たと伝えられており、 を控えているのは事実。 九七年) 六カ国に支持された かに論評する向 いる現状を見て、 対象外〟とされ (百九十二 一月に発足した。 クラスター 中 同様な抑止効果はあるはずで、 国 二カ国) 従って、 にも米国は依然同調していない ロシアなどが署名式をボイコットして 爆弾の主要生産国・ た最新型爆弾導入も拒 きも少なくない 大多数の使用禁止決議に反して、 今回のクラスター 実効性は期待できないと冷やや 日本は当初消 したことに賛意を表 「対人地雷禁止条約」 保有大国が無視しても 中国も地雷輸出を中止 今回の決議で が、 保有 色的だっ -爆弾禁止 殺りく兵器 玉 玉 したい。 連 である米 百五十 \_ \_ 九 加盟 条約 対 玉

乗り出 組みに依拠せず、 12 自に関連のある兵器廃絶を進める方式に日本がも ー外相が予期せぬ賛辞を贈った。 で中曽根弘文外相と会談したストーレ・ での強力なパート 本が受け 「『ノルウェーにとって日本は軍 8朝刊) 極的 すことを望む声 的に参加さ 身から脱 との指摘は 各国政府が市民団体も加えて独 ナー するよう求める意図 ĺは が前向き 軍 世界に根強 平縮の舞 署名式を前にオスロ で、 旧来の軍 縮 力強 がにじ 不拡 積 ノルウェ 極 世果敢に 子縮の枠 散 問

り、いまでは実質的に『使えない兵器』となった 国が加盟する禁止条約が国際規範、 などが加盟していないにもかかわらず、 な役割を求めたい。 参加を促 出 対人地雷だ」(『西日本新聞』12・5社説) を私たちは知っている。 て条約に実効性を持たせることになる。  $\mathcal{O}$ 口 極的な貢献ができるはずだ。 H 大きな流れを生み、 四〇カ国に使用・移譲の停止を求め、 シアなどクラスター弾を大量に保有する非加盟 国際社会で高い評価を受けている。 の被害者支援や不発弾除去でも、 年前 すことが必要だ。 雷除去や被害者救済にいち早く乗り そうした外交努力が国際世 米中ロなどへの圧力となっ た対 大量保有国の米国、 日本外交にその主導的 人地 同時に米国、 雷禁止 国際圧力とな 条約への 一五六カ 条約 『先例』 中 クラス 中 国 で、 論 玉

# 核廃絶決議に173カ国賛成

過去最多の支持票で、 イラン、 インド、 た核兵器廃絶決議案が賛成一七三、反対四 た国連総会で、日本など五十八カ国が共同提案し スロ条約」 ミャンマー、 で採択された。 0) 扱い すべきだが、、恒例行事、 方に問題意識 署名式前日の十二月二日 イスラエル)、 十五年連続の核廃絶決議採 パキスタン、 昨年の一七〇票を上回る の欠如を感じた。 棄権六 キューバ、 のような (中国、 (米、 開 かれ ブ

踏襲して「すべての核兵器国に透明性ある方法で一今年の決議は洞爺湖サミット首脳宣言の表現を

たが、 開していかなければならないことを痛感する。 じた。核兵器を保有する国連常任理事国のうち、 対、 対を続ける現状は何を物語るか。 英仏露三カ国が賛成、 は棄権したが、前年棄権したフランスは賛成に転 かろうとも、 (兵器削) 前年棄権だったイスラエルも反対した。 米国、 減を実施するよう呼び掛ける」 核廃絶へ向けた運動を世界各地で展 インド、 中国は棄権、 北朝鮮 たとえ時間がか 米国が依然反 はまで同 と明 中国 様 記 区

# 悔悟するブッシュとオバマへの期待

東各地域の混乱と恐怖は今なお続いている。中海とした大量破壊兵器がイラク国内に存在しなかはべ、イラク開戦(3・3)に踏み切る最大の理述べ、イラク開戦(3・3)に踏み切る最大の理由とした大量破壊兵器がイラク国内に存在しなかったことを率直に悔やんだ。ベトナム戦争の愚をったことを率直に悔やんだ。ベトナム戦争の愚をが返した米国の軍事大国主義の罪は大きく、中海の流域の混乱と恐怖は今なお続いている。

争などの打開策も、待ったなし、の急務だ。違いあるまい。だが、イラク、アフガニスタン紛われるが、当面は経済立て直しに全力投球するに服である。「大統領就任後の百日間が勝負」といらの決別と市場原理主義がもたらした金融危機克新生オバマ政権の重要課題は、軍事優先主義か

」と答えたと共同電が伝えていたが、確かにオ、「オバマ氏は新条約を注意深く再点検してい政権移行チームのスポークスマンは十二月四クラスター爆弾禁止条約について、オバマ大統

Ħ

領

米外交の方向転換に望みを託したい いる。 るクラスター マ上 院議員は〇六年、 事を信じて、 爆弾を禁じる修正 民間 人居住 法案」に賛成 地 域 へ向けた K して お

だ、軍事力増強に狂奔したブッシュ政権の されている点に注目したい。 転換して、 ているが、 テロ戦争の照準をアフガニスタンに移すと表明 オバマ氏 今後 国防予算削減に大ナタを振るうと観 は、 既にイラクから早期撤 の戦 略にはなお疑念が残る。 退し 方針 て、 た 対 を し

なども考えられる」と、 ス艦による海上配備型への変更も視野に入れる』 撃ミサイル配備についても再検討され、 結される可能性があるという。 破するエアボーンレーザー計画 の弾道ミサイルを航空機に搭載したレー 4億~)だ。国防総省関係者によると、 から見直す考えを示しているミサイル防衛 4 (12・3朝刊) 億い。このうち標的になるのはオバ 09会計年度の国防費(要求べ が貴重な情報を伝えている。 一一年 日』ワシントン ポーランド (実験段階) ] ス マ氏 ザー 発 は **『**イージ 光射直後 へ の が 5 1 が凍 で撃 1 5 電 迎

軸とした外交戦略を早急に打ち出すべきである。往するような醜態から脱却し、「平和憲法」を基れたと考えたい。「田母神空爆長暴言」で右往左自の「平和外交」の構築・推進に絶好の機会が訪らど日米軍事協力強化の見直し、ひいては日本独など日米軍事協力強化の見直し、ひいては日本独なバマ新政権誕生でミサイル防衛システム導入

(池田 龍夫=ジャーナリスト)

から約一週間は、

視聴者が見たいときに見ること

見逃した番組を放送して

提供される番組には、

Ν H K オンデマンドサービス開始

との 批判

視聴できるというもの。 ンド網などを経由して、 ビスはNHKで放送された番組を、ブロード 「NHKオンデマンド」 NHKはこの十二月一日 利 を開始した。 「から、 用者の希望する時間に 動画配 この 信サー 新サ バ ビ

9 0 おはよう日本」「 分かれる。 ニュース番組とそれ以外の番組と、 選ライブラリーサービス」の二つがある。 ができるという「見逃し番組サービス」と、 五 B S h lス」 NH Kが以前に放送した名作も視聴できるという 番組 ビ放送五波 見逃し番組サービス」 編成された番組を中心に、 を配信する 五番組。 ニュース番組では、 で放送された番組から、 K ニュース7」「ニュースウォッチ それ以外の番 「正午のニュース」「BS列島ニュ 合 教 育・ で提供される番組 組では、 В Ѕ 1 「NHKニュース 日につき十~ 大きく二つに プライムタイ N H В Ѕ 2 IK の テ N H は、 「特

> など、 その後、 る。 マーや なっている。 特選ライブラリーサービス」では、 サービス開始に当たっては約千本を用 反響の大きかったとされる番組を提供す 「連続テレビ小説」、 順 次ラインナップを充実していくことに 「NHKスペシャル」 「大河ドラ 意し、

ビスは、そのサービスの受益者が料金を負担 有料サービスである。 もちろん、この 「NHKオンデマンド」 のサー する

本格参入は、NHKがかねてから実現に向

トによって実現したNHK動画配

に信サー

ビスへの

けて準

されるパック料金では、 よりも15~25%割引きとなる。 別など複数の番組がセットで課金され、 視聴できる。また、「特選ライブラリー」に適用 題のプランでは、一カ月千四百七十円で無制限に 円。また、「見逃し番組」 売では、一本当たりの視聴が百五円から三百十五 料金は視聴する番組一 シリーズごとやジャンル 本ごとに課金する単品 に適用される月間見放 単 品販売 販

## HK、参入へ周到な準備

が、 する民放事業においては、 識されていた。 わなくては する番組 事業者にとって動画配信サービスは、 融合」が進む中で、 る将来有望 電 本業である広告放送の媒体価値に悪影響を与 気通 ひいては広告放送の収益を下げるものになっ 信技術の発達を背景に、 (映像コンテンツ)をマルチ展開させ得 なビジネスの場として、 ならない事業であることは早くから認 ただし、 その一方の当事者である放送 広告収入を主たる財源と 動画配 信事業への参入 「通信と放送の いずれ向き合 自らが所有

がら進めているというのが実際であっ 画配信に関する他 であった。 てしまうことを懸念して、 他方、今回 ブロードバンド環境 0 「NHKオンデマンド」 のメディア事業者の の整備 事業展開 た。 動向 0) スター を見 は 慎

動

番組を名作シリーズとして放送するとともに、 備を進めてい 国のNHK施設をNHKアーカイブスと通 てきた番組の収集・保存体制を整備し、 Kアーカイブスを開設。 五十年周年記念事業として、 二〇〇三年一月には、 たものであった。 これまでNH N H K の 埼玉県川 ンテレビ Kが放 口市 に N そ 放 送開 回 送し 全 H 始

研究に早くから積極的に取り組んできた。 ネットを用いたサービスの可能性につ NHKでは学校放送番組などを事例に、 他方、インターネットが急速に普及する いて インター 中 で、

の一部 番組内容をホームページで紹介したり、 批判が根強くある。このため、 が行うことに関しては、 わる内容であることなど、 その業務内容に関してはNHKの放送番組にかか Kの業務拡大につながる」「民業圧迫」といった ただし、インターネットを用いた業務をNH などを動 配信することは認められたが、 新聞業界を中心に N H NHKが放送する K 0) イ ンター ニュース  $\overline{N}$ Н К

を

行うな

で結んで、オンデマンド型の番組公開

再利用の可能性を模索してきた。

が掛けられてきた。 連費用に を使ったサー ついても、 NHK予算におけるインター ビスに関しては制限が定めら 年間十 億円までとい ネット 0 た縛 ħ n 関 る

る B で、 て、 境整備が整えられることになる。 0) 玉 た。そのような世界的な動きにも後押しされる形 付けられていることもあって、この IT分野における戦略的プレーヤーとして位置 積極的な姿勢を示していた。 一の主要放送事業者では早くから、 しかし、 海外展開をも含め着々と実績を上げつつあっ BCや米国の三大ネットワークなど、 Η Kの動 世界的に見ると、 画配信サービスの 英国 特にBBCは英国 実現に向けた環 の公共放送であ 動画配信事業 分野に関し 先進諸

K

Η 0) Kの存在は大きい。 有力なけん引役を担えるプレーヤーとして、N 一要な意味を持つ。 本でつくられることは、 通信と放送の融合が進む中で、 配 信サー ビスを積極的に展開される状況が そのような環境をつくるため 文化的にも産業的にも 放送事業者から

る費用 このオンデマンドサービスをNHKの事業に組み 向けたサー 現に当たっては、この事業をNHKの受信料制 オンデマンドサービスという特定の利用 中でどのように位置付けるかが重要であった。 受益者負担とすべきである。 ・ビスを提供する場合、 NHKにおける動画配信サービスの 予 算 上 の本来業務との その利用にかか 定の区分け とすると、 希望者に 実 度

月

が必要となろう

分けがされることとなった。 てはこの点も含めて検討され、 が開かれたわけであるが、この制度整備に当たっ 任意業務として通 二〇〇七年末の放送法改正におい |信回線を使っての番組 予算上、 て、 N H 明 提供に道 確な区 K O

## HKオンデマンドの今後

Ν

は、 で、 限を、これまでの年間十億円から四十億円 考え方」)を示し、 ながるものとする意見を出している。 き上げることは、 額することとした。これに対して日本新聞協会 え方では、NHKの受信料財源からインターネッ 第二号の業務の基準の認可申請に関する総務省の に関する考え方 いて明示しないまま実施経費の上限額を大幅に引 ト関連サービスに拠出することができる費用の上 総務省が示したNHKの動画配信業務に関  $\bigcirc$ オンデマンド」の その業務の具体的な事業計画や目標年限につ 七年末の放送法改正を受け、 総務省は十 ·月九日に、 (「NHKの放送法第九条第二項 NHKの肥大化と民業圧迫につ 意見募集を行っている。 事業開始の準備をする一 NHKの動画配信業務 N H K は こへと増 でする考 N H この 方

対する反発 聞界には、 は認めら このパブリックコメントの結果を踏まえ、 の電波監理審議会で総務省の示した「考え方」 0) スタ の声 NHKのインターネット ] 十二月 1 がくすぶり続けて に至るわけであるが、 日 0) 「NHKオンデマン 業務の拡大に その後も新 +

> 物語〜大台ケ原日本一の ービスによる視聴の方が好調で、 イブラリーサービスでは ア 女子シングル」や「NHKスペシャル では見逃し視聴サービスで「NHK杯フィギュ のテレビ向けのサービスより、 れている。 大河ドラマ」 週間 Ν Η K オンデマンド」の 「アクトビラ」や「ひかりTV」 会員数が八千人となっ が人気だという。 大雨を撮る」 「NHKスペシャ サー パソコン向 利用され ビ たことが ス は 開 特選ラ た番組 けのサ 始 など 雨 以 P 0

ある。 送の 受け止められるかは、もう一つの大きな意味を含 将来性を占う一つの試金石となろう。 ていくに当たって、 公共的な情報を提供する「公共財」として機能 の「NHKオンデマンド」 いくのかは、有料課金型オンデマンドサー ービスがどのような形で視聴者に受け るとされるが、この「NHKオンデマンド」の レビ向け合わせて八万人の会員獲得を目指 んでいる。 NHKでは二〇〇八年度中にパソコン みに限定していくのかどうかという つまり、公共放送たるNHKが人々に その チャンネルを今後も がどのように視 入れら しかし、 向 -ビスの 聴者 問 して け、 れ 放 サ テ 7 13

が四十億円と大幅 を持ってくるかもし 今後 K のインターネ の N Η K の在り方を考えるとき、 増額されたことは、 ツ これないのである。 1 経費のうち、 受信料 大きな意味 今 財源分 回 Ν

音 好宏=上 智大学教授)

#### 大手 聞 0 の 危機的状況で模索続く 中 玉 時 身 売 ŋ

身売り先を探していた。 五. は長期にわたる経営不振の する 蔡衍明氏に買収された。 台湾の菓子メーカー 中国 大紙 時 報 0) グルー つと称された -大手・ プが二〇〇八年十一月 『時報』 赤字がかさみ、 中 旺 集団のオー 玉 グループ [時報] を

る媒体を維持することが目的である。 使命に基づき、 環境が日に日に困難を極める中、 プの理念継承に努めたい」と述べた。 なく、私個人による買収であり、 発表した。蔡氏は 蔡衍明氏を経営の承継者に招請する」との声明を ナー)余建新氏らと手を携えて『時 『中国時報』 グループは買収される前 永続的発展を期して、 「これは企業としての買収では 社会的に価値 「社会的責任と 旺旺集団 (従来のオ H グル 経営 1 あ 0

年の い冬の時代を過ごしている。一 「中国時 米国発金融危機を待つまでもなく、 1 深 刊以 来、 新聞が九紙も停刊していった。 「中央日報」 セ のみならず台湾の新聞界は、 ンによれ 十年の間に、 ば、 民 生 台湾人の新聞閲読 報 九九九年の 報』『大成報』 既に厳し 台湾人 自立 〇八

 $\mathcal{O}$ 

広告主も新聞から 大幅に減った。 産広告が半減し、 九八年の三分の一 では二人に一人が新聞を読んでいない。これでは 方の 十二月には48%まで落ち込んだ。 九一 『聯合報』 の76%がピークで、 にも達しなかった。 離れる。 求人やコミュニティー 『中国時報』 〇七年、 以降続落し、 の広告収入は、 二大紙のもう つまり、 主力の不動 の広告も

や千人に満たない。 報』では九一年には四千 危機に対応しようとしてきた。 新聞社は大幅な人員削減を含むコスト 人近い社員がいたが、 例えば、 カットで 中国 今 時

う、 傾向だが、台湾では八八年、 にも上った し、一日のうちに七社の創刊申請が行われるとい わたった戒厳令とともに新聞の発行規制を撤廃 にあったのだ。一 伝統的な新聞産業が衰退期にあるの 終戦直後の日本のような (『新新聞』 一一二七号)。 時期は、 日刊紙数は 国民党政権が長きに 「新聞の 春 四 は 百 世 が確か 三十五 界的 な

参入によるところが大きい るインターネットの勃興、 機的な状況に陥 の季節を走り抜け、 九九六年の有線テレビ法の成立と、 食い にもかかわらず、わずか二十年で台湾は 合いを激化させた。 日報 ③は小さくなっ ってしまった。 (アッ ある意味、 プルデー だろう。 および③二〇〇三年の それは恐らく、 戒厳令期よりも危 た新聞界内 . ] 前 ②相前後す 一者は新聞 0) はすべて のパ 市場 1

> 近代的 って運営され 企業経営ではなく、 より本質的な問題は、 との 指 的 聞 社

される構造は変わることなく、 奨励するだけの結果に終わり、 離れを助長してしまった、 がオーナー自身の政治的意向や商業目 経営の民主化、 聞しか生き残ることができなかった。 八八年の発行自由化は、 近代化には結び付かず、 というわけ むき出しの市場競争を 結局、 資本力の大きな新 また、 読者の 的に 紙面作り 振 新聞 ŋ 回

氏は、 ターネット、 見いだそうと模索が続けられている。 フリー 論志向を強めていく方向。 方向。これは **不唆するが、** 中国 に考えられる一つは、 「蘋菓 自由時報 p 経営的側面 台湾の新聞はどこへ向かうのだろうか。 クオリティーペーパー化していく」可能性も e [時報』 H ~ 1 第三の道として「発行部数をあえて縮小し 報 が創刊され、 系の パーについて言えば、二〇〇七年 や国民党寄りの の元社長で現中央社董事長 もう一つはフリーペー どれほど現実味があるかは不明だ。 からは現在、 『蘋菓日報』 ゴシップ志向を強 既に激しい市場競争が展 二つの方向性に活路を 0) 『聯合報』 これは民進党寄 路線。 『聯合報』 もう一つは パーである。 系の ーつ 0) の黄肇松 はイン  $\overline{\mathbb{U}}$ 路 7 紙 線 ŋ 41 面 <

木原 正博 日 本新聞協会審査室長)

確かな答えはな

開され

ている。

しかし、

これが

たり得るの

か、

#### ① 請消会

演題は「新年の世界経済を展望する」だった。た。講師は時事通信社外経部次長の梅本逸郎氏。日、東京都港区虎の門の同クラブで講演会を開い明新聞通信調査会と同盟クラブは十二月十二

#### ◎忘年ビール会

ール会を開いた。東京・有楽町のニユートーキヨーで恒例の忘年ビ東京・有楽町のニユートーキヨーで恒例の忘年ビー盟クラブ(前田耕一会長)は十二月十二日、

世頭、前田会長が、「今年良かったことはノー 世頭、前田会長が、「今年良かったことはノー 世頭、前田会長が、「今年良かったことはノー とケチなことを言わないできょうは大いに盛り上 とケチなことを言わないできょうは大いに盛り上 とケチなことを言わないできょうは大いに盛り上 とケチなことを言わないできょうは大いに盛り上 とケチなことを言わないできょうは大いに盛り上

た。この日の出席者は五十人だった。続いて同会長が「乾杯」の発声をし、懇談に移

#### ◎忘年囲碁大会

つ

結果、次の各氏が入賞した。盟クラブで開催され、十二人が参加した。熱戦の年囲碁大会は十二月六日、東京都港区虎ノ門の同年囲港大会(三ツ野充蔵会長)の平成二十年忘

即三級、準優勝・三ツ野充蔵四段、三位・藤田康段、三位・堀川敏雄五段。B組=優勝・大野栄三A組=優勝・山根耕志六段、準優勝・江口浩八

一級

林敏雄) 市来逸彦、中野正彦、三ケ野大典、日根重男、小市来逸彦、中野正彦、三ケ野大典、日根重男、小(以上のほかの参加者は次の各氏。横山哲次朗、

#### **①社友会懇親会**

が参加して開かれた。社ビル二階ホールに会員百十一人、社側二十二人会は十二月九日正午から、東京・東銀座の同社本時事通信社社友会(原野和夫会長)の年末懇親

挙をやって答えを出す以外にないようだ。私はも Ļ 取り組んでいきたい」と述べた。 が社に及ぶことを懸念している。 後最大の危機的状況にあるという。 スコミ業界は発行部数減や広告収入の激減で、 た。この後来賓の中田正博時事通信社社長が「マ 気持ちを強く持って長生きしましょう」と激励し が、後は気力、気合いで頑張るしかない。 うすぐ八十歳を超える。体力の衰えは仕方がない れた与野党の党首討論の内容は全く面白くな 制の崩壊が近づいたとの印象が強 支持率が20%台と伝えている。 ム的なことばかり言っている。 大激動の時代。最近マスコミは一斉に麻生内閣の あいさつに立った原野会長は、 迫力もなかった。 政治家は目先のポピュリズ その意味で早く選 いよいよ五 しっかり社業に 日日 。この影響がわ 人の激減で、戦 本も世 先ごろ行わ お互い 五年体 41

総会後の死去者は七人。平成二十年末の社友会員は五百八人。五月通常

長

(寿会員は次の通り

義清、青木均、一丸芳雄▽米寿(五人)=佐久間ツヤ、五十嵐淳三、

伊

敏雄、 稔、 本次雄 こ、越後勝彦、 岡田実、 ▽喜寿 堀口篤、 中田一明、 山谷宏、 酒井昭雄、 (二十六人)=吉川淳 金井忠、 藤寛、 平野安満、 寺谷健治、 室井澄生、 中井三郎、 田辺重好、 稲生雅亮、 豊田幸雄、 安部幸子、 久行安人、 原内文士、渡辺 和 榎並正、 田 阿部はる 喜 齋藤文 世 川 口 志 沢

# ◎戦前の通信社の資料提供を

ちの方をご紹介願います。 で提供をお願いします。また知人で資料をお持資料が不足しております。お持ちの方の資料の信社の歴史研究に取り組んでいますが、戦前の個別新聞通信調査会(前田耕一理事長)は、通

供者には薄謝を差し上げます。で文化遺産として後世に伝える考えです。ご提で女化遺産として後世に伝える考えです。ご提供された資料は調査研究後、復刻、製本等

電話=03-3593-1081/門1の5の16(晩翠ビル4階) 東京都港区虎連絡先=〒105-0001 東京都港区虎

#### ◎新聞通信調査会図書

3 2 1 新聞の未来を展望する~電子ペーパーは救世主となれるか Ι 在 T時代の報道著作権 国 派員〜激動の半世紀を報道して 中山 信監修 1、 信弘監修 5 0 0 0 0 円

(いずれも送料は別)

チャールズ・ポメロイ総合編集

1

# 同盟学寮生・古野奨学生を募集

寮生と古野奨学生を募集します。 同盟育成会は、 平成二十一年度の同盟学寮 入

ページ 要は左記の通りです。 詳細は同盟育成会の ホ

をご覧ください。 (http://www.doumei-ikuseikai.or.jp)

ことが必要です。寮所在地は東京都新宿区市谷仲 月に首都圏の大学、短大等に入学予定または在学 む)。申し込みは二十一年三月六日(金) 五分。寮費は月額三万円(日・祝祭日を除き朝夕 之町2の29。都営地下鉄新宿線曙橋駅から徒歩約 堅固、人物優秀な者。二年以上の在寮が見込める 中の学生で、 二食付き。パソコン・インターネット使用料を含 「同盟学寮」対象は原則として平成二十一年四 働きながら勉学する健康優良、 まで。 志操

れる者。申し込み時点で在学する学校の学校長のは在学中の学生で、奨学金の貸与が必要と認めら 返済は卒業後一年猶予、二年目以降、 万円への増額を文科省に申請中)、 推薦状が必要。貸与月額、 .月に大学、大学院、短大、高校に入学予定また 【古野奨学生】対象は原則として平成二十一年 から三十日(木) 無利子。 申し込みは二十一年四月一 まで。 大学生二万五千円(三 高校生二万円。 分割払いで

ウンロードできます。 (問い合わせ・ 申込先] 奨学金ともホームページからダ 郵送をご希望の方は、 募集要項、 申し込み用 Ŧ 1

委員会は、

荒木悠三元日本工業新聞社取締役

印刷

翠ビル内 請求してください。 05 - 00 0 1 同盟育成会まで、 東京都港区虎ノ門1の5の 八十円切手を添えて 16 晚

T E L ikusei-k@soleil.ocn.ne.jp 0,3 -3593 - 2055

#### 新聞通 信選書

1 国際報道と新聞 R・W・デズモンド著(小糸忠吾訳

2 国際報道の危機(上下) J・リクスタット、M・H・アンダースン共編 (堀川敏雄訳・監修) 各2、500 円

3 アメリカの新聞倫理 J・L・ハルテン著 (橋本正邦訳) 円

5 さらばフリート街

(小糸忠吾、橋本正邦、

、堀川敏雄共訳)

2

5

0

円

英新聞興亡の400年

T・グレー著 (江口浩、 中 jij 郎共訳

6

放送界この20年 (上下)

放送史・月録1972~93 ずれも消費税は 大森幸男著 5 0 0 円 別

# )評議員選定委設置を決める

の認可申請作業の第 をそれぞれ設置することを決めた。 (財) プレスセンターで理事会を開き、 聞通 信調査会と側同盟育成会は十二月十九 弾となる評議員選定委員会 公益法人へ

H

委員)、 今田 会合を開く。 務局から一人の計五人でそれぞれ構成、 昭前日本新聞協会事務局長 藤井悟評議員、 櫻井郁生監事の四人と事 (以上は外部 今春に初 中立

#### [編集後記]

ば、 様のご提案を下記メールアドレスあてに頂 も検討中で、 しました。「新しい革袋」にふさわしい新企 を一面に、またサイズをA4判に一回り大きく 調査会報の一月新年号をお届けします。 ▽明けましておめでとうございます。 幸いです (chosakai@helen.ocn.ne.jp) 書評欄の新設もその一つです。 目 れ皆

代の新しい風」を執筆していただきました。 た藤田博司氏には、臨場感あふれる「ネット をトップに、また、 をのんで見守っています。会田弘継氏の講演 マ米新大統領がどう取り組むか世界中がかたず ▽米国発の「百年に一度の経済危機」にオバ 大統領選直後に現地入り 時

す。 資源戦争の現実を改めて思い知らされた次第で 世代のドル箱をめぐっての各国の駆け引きに、 燃料電池車」を取り上げてもらいました。次 ▽新年冒頭の読み物として、増田亜氏には

株式会社 太 平 印 刷 社 番口座○○一二○―四―七三四六七番 (晩翠ビル四階) 東京都港区虎ノ門一― 年分一五〇〇円(送料とも) 財団法人 新聞通信 調査会 ©新聞通信調査会2009